

(様式4)

校 種	小・中 どちらかに○	学校番 号	6 5	学校名	宇都宮市立田原小学校
-----	---------------	----------	-----	-----	------------

令和4年度 健康（体力・保健・食育・安全）に関する取組

1 健康（体力・保健・食育・安全）に関する主な実態

(1) 定期健康診断・元気っ子健康体力チェックから

- ・肥満傾向児は、1年女子・2年・4年女子・6年女子において、栃木県平均及び全国平均を上回っている。
- ・学年が進むにつれ、視力低下児童の増加傾向が見られる。
- ・むし歯のない児童の割合は64.6%という結果であった。特に、1年生のむし歯なしが100%で就学前の家庭での歯磨き習慣・仕上げみがきの定着が伺える。
- ・元気っ子健康体力チェックについて、令和3年度の結果は以下の通りであった。
 1. 体力を総合的にみると、全国レベルとほぼ同じ学年が多く、体力面の向上を今後も継続して行っていく。
 2. 4年生は男女ともに全国平均を上回っている種目が多く、非常に優れているという評価であった。
 3. 女子は多くの種目で全国平均を上回っている一方で、男子は、全国平均と同等もしくは下回っている学年が多いので、男子の体力の向上を目指していく。

(2) 元気っ子健康体力チェックのアンケート及び国・県・市の児童生徒質問紙・学校質問紙などから（※体力・保健・食育・安全について、それぞれ記入する。）

- ・1日の運動・スポーツの実施時間は、「0分～1時間」が全体の64%と一番多い。
- ・毎日朝食を食べている児童は91%で、きちんと朝食をとる習慣ができている児童が、ほとんどである。
- ・交通ルールを守って生活している児童は97%で、きちんと交通ルールを守っている児童が、ほとんどである。

(3) 授業や健康安全・体育的行事等への取組状況から

（※体力・保健・食育・安全について、それぞれ記入する。）

- ・体育の授業に、意欲的に取り組む児童が多い。
- ・元気っ子健康体力チェックの結果をもとに、各学級の実態に応じて、補強運動を取り入れている。
- ・6年生の班長がリードし、異学年交流活動として縦割り班遊びをしている。
- ・持久走記録会を行うにあたり、持久走の練習を一定期間行っている。（各学年）
- ・体育的行事では、自発的・自治的な活動を助長する支援を取り入れている。
- ・養護教諭と連携した保健に関する授業を実施している。
- ・栄養職員と連携した食育に関する授業を実施している。
- ・避難訓練や引き渡し訓練を行い、緊急時の対応について定期的に確認している。
- ・登下校や自転車での危険を確認するため、交通安全教室と4年自転車免許授業を実施している。

2 今年度の重点目標

- ・自分の健康状態に関心を持ち、心身の健康増進に努め、健康で安全な生活を実践しようとする児童育成の取組を推進する。

3 今年度の取組（「学校教育スタンダード」に関する取組は文頭に★、「令和4年度指導の重点」に関する取組は文頭に□）

（1）望ましい食習慣の形成及び食に対する感謝の念の育成

- ・給食週間の実施（1月）
- ・食育だよりの発行（通年）
- 「食に関する年間指導計画」に基づいた各教科、学級活動における指導（通年）
- ★ 地域学校園栄養士による「たべるんじゃー隊」の食育に関する指導の実施（年1回）
- ★ 11月 親子給食・食事マナー月間、1月 給食週間に合わせた栃木県郷土料理の紹介及び食に対する感謝の念を育てる指導
- 地域学校園の小中学校が連携して、「お弁当の日」の計画、実施を進める（年2回）。また、家庭との連携を図り、食育の啓発を図る（通年）。
- ・給食の時間において、準備からあと片付けの実践活動を通して計画的・継続的な指導を行うことにより、児童に望ましい食習慣を身に付けさせる。

（2）健康の向上

- ★ 保健だよりや校内の掲示板を活用して、健康的な生活習慣を身に付けるための情報の発信
- 健康診断事後措置の徹底（通年）
- 養護教諭と学校栄養士による生活習慣病予防に関する指導の充実
- ・基本的な生活習慣の育成（通年）
- ・健康給食委員会を中心とした感染症予防に関する活動や保健に関する広報活動等や保健指導の推進
- ・歯科保健指導の充実（フッ素入り歯みがき剤による歯みがき指導）
- ・家庭での手洗いうがい歯みがき励行（通年）
- ★ 心身に健康問題をもつ児童の早期発見とチームによる指導、スクールカウンセラー及び関係各機関との連携（通年）
- ★ 保健教育における養護教諭や外部講師との連携
- ・手洗い・うがい・消毒・換気の徹底
- ・歯磨きは、間隔を保ち、並んで待つ。水道は間隔を空けて使用する。

（3）体力の向上

- 元気っ子健康体力テスト結果の家庭への伝達
- 元気っ子健康体力テスト実施前後におけるたより発行での家庭への運動の推進
- ★ 体育の授業におけるミニマム達成に向けた運動の充実
- ・持久走記録会の実施（12月）
- ★ 体力づくり活動の計画的、継続的な実施
- ★ 外遊びの奨励（業間休みの活用）
- ・縦割り班遊びの実施（ロング昼休みの活用）
- ・特別活動との連携（児童会活動・委員会活動が中心となった体力作り）
- ・教科体育における運動量の確保
～明確な目標設定とスモールステップによる各運動技能の習得と意欲の向上～
- ・各種運動の指導の充実、指導資料の有効活用
- ・体づくりの運動の指導の充実
- ・補強運動の充実と継続的な体力作り
- ★ 水泳、なわとび等における検定による能力の把握と児童の意欲・態度の向上推進

(4) 安全の向上

- ★ 交通安全教室(9月), 災害を想定した避難訓練(5月, 9月), 引き渡し訓練(6月)
- ★ 不審者を想定した避難訓練の実施(12月)
- ☐ 子ども自転車免許事業(4年生, 10月)
- ・ 安全点検の実施(通年)

(5) 家庭・地域との連携協力

- ・ 保健だより・食育だよりの発行(毎月発行)
- ・ 学校保健給食委員会(12月)
- ・ 教職員, 地域ボランティアによる防犯パトロールの実施(通年)